

能登半島地震での取り組みを中心とした コーディネーターの全国互助ネットワーク

7月23日(水)17:30-19:00



開催方法 : zoom 形式 (事前申込制)

申込 URL : <https://kyoto-u-edu.zoom.us/meeting/register/DNQYwSCiQvGiJKo8ZtNmCg>

ご登録後、ミーティング参加に関する情報の確認メールが届きます。(参加時に必要事項です)

「能登復興ネットワークの立ち上げによる地域内外の活動をつなぐ」



森山奈美

石川県七尾市生まれ。横浜国立大学工学部建設学科建築学コース卒業。都市計画専攻。平成 7 年(株)計画情報研究所入社。都市計画コンサルタント

として、地域振興計画、道路計画等を担当。民間まちづくり会社(株)御祓川(みそぎがわ)の設立に携わり、平成 11 年より同社チーフマネージャーを兼務。平成 19 年より現職。その取り組みが日本水大賞国土交通大臣賞、ふるさとづくり大賞総務大臣表彰などを受賞。経済産業省「ソーシャルビジネス 55 選」に選出された。能登の特産品を取り扱う「能登スタイルストア」を運営するほか、地域の課題解決に挑戦する若者を能登に誘致する実践型インターンシップ「能登留学」、能登半島の地域企業の人材研修・組織開発・採用支援などを担う「能登の人事部」として地域全体の人材育成にも取り組む。能登留学生と生活を共にするインターンハウスの家主でもあり、200 名を超える能登留学 OBOG が能登に帰る際の拠点になっている。令和 6 年能登半島地震をきっかけに能登復興ネットワークを立ち上げ、事務局長として地域内外の活動をつなぎながら、能登の元気を発信し「小さな世界都市・七尾」の実現を目指して日々、挑戦中。

(株)御祓川 代表取締役/金沢大学非常勤講師 技術士(都市および地方計画)/一社 能登復興ネットワーク事務局長/一財) 里山里海未来財団専務理事

「ETIC. 災害支援会員制度(SSF)を中心とした平時からの関係構築と災害時のネットワーク」



瀬沼希望

新潟県小千谷市出身・在住。
2004 年 10 月 23 日に発生した新潟県中越地震で被災。自宅が全壊したため、1 か月避難所生活

を送る。2008 年より新潟市内を拠点に地域の大学生と中小企業を繋ぐ取り組みを実施する NPO 法人ヒーローズファームで実践型インターンシップ事業の立ち上げを実施。2011 年より NPO 法人 ETIC. にて地域に若者のチャレンジの機会を生み出す各地のコーディネーターの育成、中間支援組織の支援、大学・自治体との連携プロジェクトなどを実施(チャレンジ・コミュニティ・プロジェクト)。2021 年からは「SSF 災害支援会員制度」の運営事務局も担う。2024 年 1 月に発生した能登半島地震では全国の中間支援組織と連携して能登の復興のハブとなる団体に右腕人材を送り込現地のサポートも実施。

NPO 法人 ETIC. (エティック) シニア・コーディネーター



お問合せ先: 日本自然災害学会事務局 sai@jsnds.org
世話人: 高木朗義 岐阜大学教授・日本自然災害学会企画委員長
主催: 日本自然災害学会